



当たり前ではない日常

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、本校教育活動に対する御理解、御支援を賜りましたこと、感謝申し上げます。

新年に新たな希望を抱いてスタートしたその矢先、その思いを吹き飛ばす容赦ない地震が大きな災害をもたらしました。この災害によりお亡くなりになられた方にお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

連日の報道を見て、住民の方々の打ちひしがれた表情、能登の家屋や風景の変わり果てた姿に心が痛みます。輪島市の夜間に燃え広がる火災映像を見て、29年前の阪神・淡路大震災で早朝から神戸の街が燃え、高速道路の橋脚が倒壊している情景を思い出しました。海岸に打ち寄せる津波の映像や、テレビから聞こえてくる「命を守るため一刻も早く逃げてください」というアナウンサーの声に、13年前の東日本大震災での凄まじい津波が、至る所で沿岸の街をことごとく飲み込み、打ち上げられた大型漁船や骨組みだけの無残な建物、瓦礫の山の姿を思い出しました。

先週からは、とりわけ被害が大きく小中学校の再開が見通せない各市町からの中学生の集団避難も始まりました。遠く離れた地で2カ月程度の共同生活を送る見通しとのことです。今も余震が続き、ライフライン（水や電気）復旧の見通しが厳しい中で、その地に残って引き続き生活しなければならない保護者の想い、一方で親元を離れて生活する中学生の心細さや寂しさといった心情、とりわけ受験を控える中学三年生の不安であろう想いをそれぞれ考えると、胸が締めつけられます。

そんな中、我々にできることは限られていますが、せめて災害に会われた方々の“心の痛みを分かる人”にはなりたいし、又そうならなければと思います。始業式に生徒たちと顔を合わせることができたこと、挨拶を交わすことができたことを喜び、一方でこの日常が当たり前でないことを再確認し、感謝しながら一日一日を大切に過ごしていきたいし、又子どもたちにもその思いを伝えていきたいと思います。

保護者の皆様、本年もどうぞ宜しくお願い致します。新年という節目を大切に、我々教職員も心機一転しっかりと目標・決意を定めて、気持ち新たに生徒たちの頑張りを全力でサポートして参りたいと考えておりますので、引き続き御理解と御支援を宜しくお願い致します。

校長 世木 佳文



私たちにできること…「感謝の清掃」から始めました！

冬休みに入り、サンタクロースが世界中で大活躍のころ、日吉の町で「殿中サンタ」が「感謝の清掃」を行いました。地域の皆様から日頃中学校に向けていただいている温かいお気持ちに、どのようなことができるのかを生徒たちが考え、実施したものです。地域の方から温かい声掛けをいただき、中学生の方が元気をいただくことができました!!



頑張れ！3年生！！



旭学級の生徒たちが、3年生の合格を祈って今年の干支である辰をモチーフにした絵馬を製作してくれました。毎朝、玄関で、生徒たちを激励と共に迎えています。3年生は、来週からの学年末テストが終わると、いよいよ受験に向けて本番を迎えます!!」頑張れ！3年生!!

殿中生が出演しています



以前に講演をお世話になった、映画監督の田中大志さんが、日吉町を舞台に短編映画を製作され、その映画に殿中生（1年生の出野くん、北村くん、船越くん）が出演しています。1月21日（日）に生涯学習センターで上映会がありました。1月23日（火）の京都新聞にも大きく取り上げていただきました！（上記の写真です）

当面の日程

月	日	曜	主な行事	月	日	曜	主な行事
2	1	木	特活の日	2	22	木	1・2年学年末テスト③ 公立前期発表(3年11:30下校)
	9	金	1年親子道徳		23	金	天皇誕生日
	10	土	私立受験	3	7	木	公立中期選抜
	11	日	建国記念の日 私立受験		8	金	3年生を送る会 生徒会引継ぎ式
	12	月	振替休日 私立受験		12	火	卒業式
	15	木	公立前期選抜		18	月	給食終了 公立中期発表
	16	金	公立前期選抜		21	木	進路説明会 修学旅行説明会
	17	土	市スポーツ文化表彰		22	金	修了式
	20	火	1・2年学年末テスト① 3年6時間授業				
21	水	1・2年学年末テスト② 3年6時間授業					

